

2012年3月28日
シャープ株式会社
ソニー株式会社

大型液晶パネル及び液晶モジュール製造・販売事業の 合弁に関する契約の修正について

シャープ株式会社（以下、シャープ）とソニー株式会社（以下、ソニー）は、2009年7月に締結した大型液晶パネル及び液晶モジュールの製造・販売事業に関する合弁契約（2011年4月に修正覚書を締結）を更に修正する覚書を、締結しましたので、お知らせいたします。

両社は、2011年4月に締結した覚書に基づき、両社の合弁会社であるシャープディスプレイプロダクト株式会社（以下、SDP）への、ソニーからの追加出資について協議を行なってまいりましたが、追加出資を行わないことで合意しました。今後、既にソニーが保有しているSDP株式（出資比率：7.04%）の取り扱いを含め、大型液晶パネル及び液晶モジュールの合弁事業のあり方や取引関係について、2012年9月末を期限に検討を行なってまいります。なお、シャープがシャープ保有のSDP株式の全部または一部を第三者に譲渡するなどの事由が生じた場合には、ソニーはこの期限を待たずに、シャープに対してソニーの保有するSDP株式の買取を請求することができます。

SDPは、シャープが大阪府堺市に建設した液晶パネル工場を2009年7月1日に承継し、同年12月29日に実施した第三者割当増資によりソニーから100億円（出資比率：7.04%）の出資を受け、同日付でシャープとソニーの合弁会社となりました。その後、ソニーによるSDPへの追加出資について両社で協議を継続してきたものです。

<シャープ（SDP親会社）における連結業績への影響>

本件によるシャープの2012年3月期の連結業績に対する影響は軽微です。

<ソニーにおける連結業績への影響>

本件によるソニーの2012年3月期の連結業績見通しに与える影響はありません。

以 上